

若者の地方体験交流 募集概要

とおかまちし
新潟県十日町市 (人口 : 50,983 人)

体験種目 : 就業体験

「新潟で暮らす」ことを理解できるプログラム。地方創生の取組の最前線を体験したい皆様の応募をお待ちしています！



(体験内容等)

- 農産物直売所の運営 ○棚田で作られるお米直販事業 ○学校給食の地産地消に関する業務
- 雪上アウトドアガイドの支援 ○農産物直売・郷土料理店舗運営 など

(受入期間) (未定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

北越急行・JR 飯山線 十日町駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 新潟県内の大学・短大・専門学校・専修学校、高等専門学校等に在籍中の18歳以上の学生
- 応募締切 (未定)
- 費用負担 (未定)
- 宿泊施設 (未定)
- 食 事 (未定)
- そ の 他 (未定)

(担当者から一言)

十日町市は10年以上前から、移住をして地域おこし活動に取り組む「地域おこし協力隊」の受入を積極的に行っており、地域おこし協力隊の定住率は全国トップクラスを誇る、まさに地方創生の最前線の場所のひとつです。十日町市ならではの職業体験・暮らし体験・地元の人々との交流を通じて、地方創生の現場で多くの事を学んでいただければ幸いです。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 十日町市企画政策課 移住定住推進係
TEL 025-755-5137 E-mail t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp
URL : (未定)

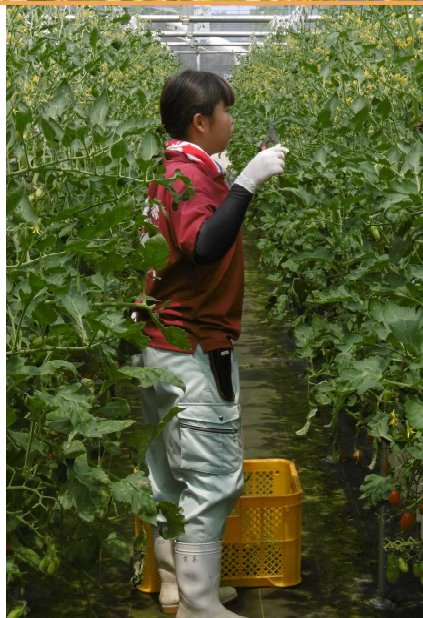
若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口 : 188, 973 人)

体験種目 : 農林漁業体験

おためし農業体験

上越市に来て農作業を体験してみませんか? 関心のある分野の農作業を実際にやってみることで、自分が目指す農業のイメージがより鮮明になります。農家から直接指導を受けることで、農業の基本的な技術や知識が得られるほか、農業のコツや地域の特色なども聞くことができます。



(体験内容等)

農業体験 (水稻 : 耕うん・代掻き・田植え・稲刈り など)
(園芸 : 剪定・収穫・選別・箱詰め など)
(果樹 : 剪定・収穫・棚補修 など)

(受入期間) 通年 (2泊3日) ※体験日数は変更可

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 (東京駅から約 1 時間 50 分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農業に興味のある方 (新規就農希望者)
- 応募締切 実施日の 3 週間前まで (目安)
※体験したい分野を踏まえ、受入先農家などと相談するため、お早めにご連絡下さい。
- 費用負担 現地までの交通費 : 自己負担 ※補助制度あり
宿泊費 : 自己負担 ※補助制度あり
保険料 : 無料 (市が負担します)
- 宿泊施設 参加者が宿泊施設を確保 (市内宿泊施設のみ補助あり)
- 食 事 自己負担 ※2 日目、3 日目の昼食のみ受入先農家が用意
- その他 補助は市外在住の満 50 歳未満 (中山間地域において実施する場合は満 61 歳未満) の方が対象

(担当者から一言)

農業に興味のある方に、どんな作業があるのか体験してもらい、上越市がどんなところなのか知ってもらう機会として使っています。ぜひお気軽にご活用ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 農林水産部 農政課 薩美 透 (さつみ とおる)
TEL 025-526-5111 (内線 1287) E-mail : nousei@city.joetsu.lg.jp
URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/joetsu-agri-portal/nougoutaiken.html>



若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口 : 188,973 人)

体験種目 : 就業体験
暮らし・イベント体験

ふるさとワーキングホリデー



(イメージ・PR 欄)

(体験内容等)

上越市に一定期間 (2 週間～1 か月間) 働きながら滞在し、地域行事への参加や先輩移住者らとの交流会、市職員による地域案内などを通して、上越市の暮らしを体験していただきます。

(受入期間) 通年 (2 週間～1 か月)

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 (東京駅から約 1 時間 50 分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地方移住に関心があり、働きながら地域と交流をしてみたい方
- 応募締切 下記の問合せ先までご連絡ください
- 費用負担 現地までの交通費 : 自己負担
宿泊費 : 自己負担 ※補助制度あり
市内移動のための交通費 : 自己負担 ※補助制度あり
食事代 : 自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設等
- 食 事 受け入れ先の各事業所による
- そ の 他

(担当者から一言)

上越市の事業所で働きながら暮らしをじっくり体験できる事業です。田舎暮らしを体験したい、地域ならではの仕事をしてみたい、第二のふるさとを作りたい、そんなあなたの参加をお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 自治・市民環境部 自治・地域振興課
中山間地域振興・移住促進係 西條 仁晃

TEL 025-526-5111 (内線 1430) E-mail : jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp

URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/furusatoworking.html>



“あなただけ”の移住体験ツアー



(体験内容等)

参加者の希望に合わせて行程を作りあげ実施するツアーです。例えば、農作業体験（田植え、稲刈り、そばの刈取りなど）、地域案内（地域の方や先輩移住者との談話、空き家見学など）、雪国体験（雪かき、雪掘り、スノートレッキングなど）などのコース例を参考に、ご希望の体験などを組み合わせた行程を作成します。

(受入期間) 通年（最大 2 泊 3 日）※年末年始を除く

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 （東京駅から約 1 時間 50 分）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 県外に在住し、当市への移住をお考えの方など
- 応募締切 参加希望日の 20 日前
- 費用負担 現地までの交通費: 自己負担 ※補助制度あり
宿泊費: 自己負担 ※補助制度あり
食事代: 自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設
- 食 事 行程による
- そ の 他

(担当者から一言)

移住を検討している、地域を体感し関わりを持ちたい、上越市のことを知りたい、そんなあなたのご希望に沿って実施するツアーです。まずはお気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 自治・市民環境部 自治・地域振興課
中山間地域振興・移住促進係 西條 仁晃

TEL 025-526-5111 (内線 1430)

E-mail: jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp

URL: <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/tour.html>



若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口 : 188,973 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験

(イメージ・PR 欄)



(体験内容等)

上越市の海・山・大地の豊かな自然の中で、農村の生活を体験いただき、地域で暮らす人々とふれあい、「ほんもの体験」を提供します。

- ・田植え、稲刈り、畑作業体験
- ・工芸、食体験
- ・民泊（ホームステイ）
- ・農村生活体験、雪国体験

(受入期間) 通年

(最寄りの交通機関・所要時間)

北越急行 ほくほく線 虫川大杉駅から車で最大 60 分程度

(最寄駅までの経路)

- ・北陸新幹線 東京駅～上越妙高駅、えちごトキめき鉄道 上越妙高駅～直江津駅、北越急行ほくほく線 直江津駅～虫川大杉駅（約 3 時間 10 分）
- ・上越新幹線 東京駅～越後湯沢駅、北越急行ほくほく線 越後湯沢駅～虫川大杉駅（約 2 時間 40 分）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 民泊（ホームステイ）を希望される場合は学生に限ります。
- 応募締切 随時
- 費用負担 現地までの交通費：実費負担
宿泊費：実費負担
食事代：実費負担
- 宿泊施設 民泊家庭、旅館、ホテル
- 食 事 行程による
- そ の 他

(担当者から一言)

受入開始から 20 年を超える着地型観光です。教育旅行や大学の研修旅行、企業研修はもちろんのこと一般の方もお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 上越市産業観光交流部観光交流推進課
観光振興係 平林 朋久

TEL 025-526-5111 (内線 1386) E-mail kanko@city.joetsu.lg.jp

URL : <http://www.echigo-inakataiken.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

あ が
新潟県阿賀町 (人口: 10,343 人)

体験種目: 就業体験
その他



心をゆりうごかす体験

いまの私と未来の私をつなぐ

あなたの原点を創造できる町

阿賀町



この町で「いとなみ」と「コミュニティ」の体験をととして、人間らしさを感じ、不確実性に飛び込んでいくワクワク感を感じてみませんか？

(体験内容等)

○阿賀町ふるさとワーキングホリデー

就業体験: 酒造会社・農業公社・農産物加工製造・観光施設でのインターン

体験交流等: 産業見学・体験プログラム・祭事やイベントなどを通して参加者と地元の方が触れ合うプログラム

(受入期間) 例年 6 月 7 日から 3 月 18 日まで

(最寄りの交通機関・所要時間)

新潟駅⇒(磐越西線 所要時間 1 時間 15 分)⇒津川駅

(応募要件・注意事項)

○ 参加要件 18 歳以上県外在住の方

○ 費用負担 居住地から阿賀町までの交通費・滞在中の生活費・昼食

※滞在中の宿泊と食事(朝・夕)、交流プログラム参加費は町が助成

○ 宿泊施設 町内の温泉施設

○ 勤務時間等 受け入れ企業の勤務条件に従ってください。

○ その他 参加状況及び受け入れ企業の都合により受入日を調整させていただきます。

コロナ感染拡大に伴う緊急事態宣言等により、受入を延期又は中止とさせていただく場合があります。

(担当者から一言)

人とのつながりや自身の好奇心や問題意識を基に訪れる場所を巡りながら、新たな価値観に触れ、未知なるものとの出会いを自ら作り出そうとする行動へと駆り立てる、そんな体験をしたい方をお待ちしております。わたしたちひとり一人のスペシャルな喜びを自分自身の手で仕込む楽しみを感じてほしいです。

(お問合せ先)

阿賀町ワーキングホリデー事務局(一般財団法人阿賀町観光協会) 担当: 新発田貴史

TEL0254-92-0220 E-mail office@aga-info.jp URL: <https://www.aga-wh.jp>

阿賀町 まちづくり観光課 観光商工係 担当: 江川里加 TEL0254-92-4766

E-mail kanko-shouko@town.aga.lg.jp



若者の地方体験交流 募集概要

^{くろべし}
富山県黒部市（人口：40,733人）

体験種目：暮らし・イベント体験

富山県黒部市の里山地区
宇奈月町明日（あけび）地区に
ある豪農古民家を改修した
農村文化伝承館「山本家」を拠点に
田舎暮らしを体験してみませんか？

地域住民といっしょに、干し柿づくりや
かまど炊飯体験、里山まちあるきなど
のんびりとした田舎を体感できます。



地域住民とつくる干し柿づくり

（受入期間） 令和3年10月中旬から下旬
現時点で、令和3年10月23日(土)24日(日)の2日間を予定

（最寄りの交通機関・所要時間）
新幹線：北陸新幹線 黒部宇奈月温泉駅から車で10分
あいの風とやま鉄道：黒部駅から車で25分
富山地方鉄道：愛本駅から車で2分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 3大都市圏居住の大学生で、人とのふれあいが好きな方
- 応募締切 令和3年10月8日
- 費用負担 宿泊費、食事代あわせて体験料として1人5,000円
- 宿泊施設 農村文化伝承館「山本家」
- 食 事 10月23日夕食、24日朝食、昼食 いずれも地域住民と自炊
- そ の 他 動きやすい服装

（担当者から一言）

古民家を改修した農村文化伝承館「山本家」は一度泊ってみればその良さが実感できます。
のんびり流れる里山の時間を感じてください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 富山県黒部市総務企画部企画情報課 上島
TEL 0765-54-2115 E-mail kikakujoho@city.kurobe.lg.jp
URL : <https://www.kurobeiju.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

となみし
富山県砺波市 (人口 : 47,986 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験



大学生の皆さん、ちょっと、砺波に来られまー。
ごっつおだいてあげるし、いーとこ連れてってあげっちゃ。
一緒に楽しもまいけ。待っつつちゃ！

(体験内容等)

大学ゼミ合宿などを支援します。方言調査が特にオススメ！(対象の話者として経験のある地元住人を紹介できます。)
○散居村の伝統的民家【砺波暮らし体験施設 佐々木邸】で宿泊し、全国的にも珍しい伝統景観も学べます。
○伝統的な暮らしや文化を体験できます。(報恩講で出された伝承料理、地域住人との交流【BBQや餅つきなど】)

(受入期間) 通年(年末年始除く。)※砺波暮らし体験施設「佐々木邸」を利用する。(予約は1日1団体)

(最寄りの交通機関・所要時間)

となみ散居村ミュージアム 北陸自動車道砺波ICより車で5分 JR 砺波駅からタクシーで5分
砺波市営バス 南部循環線 となみ散居村ミュージアム下車

(応募要件・注意事項)

○参加要件 大学のゼミ教室などを単位とし、先生及び学生などを対象とします。
○申込期限 おおむね実施期間の初日の1か月前までに、指定の参加申込書に必要事項を記入して提出してください。
○費用負担 宿泊者1人・1泊当たり 2,000円(最長6泊7日以内)
○その他 朝食と夕食は原則提供します。また、砺波市などの特色ある施設、場所などへ案内します。

(担当者から一言)

富山県の西部、砺波平野は、加賀百万石を支えた米どころであり、農家が戸一戸散らばる全国でも珍しい農村景観の散居村が今に残っています。家々も全国有数の広さがあり、その伝統的な民家を宿泊場所として提供します。
この宿泊場所をベースに、散居村の歴史や展望台からの圧倒的な景観、砺波といえば「チューリップフェア」に代表される球根栽培、「庄川峡」遊覧など、学びと楽しみが満載の企画があります。
特に、東西日本の中間位置にある砺波地方の方言は、面白い方言学習の場となっています。
「大学生の皆さん、ちょっと、砺波に来られまー。ごっつおだいてあげるし、いーとこ連れてってあげっちゃ。一緒に楽しもまいけ。待っつつちゃ！」この意味は、砺波にお越しになった時にお教えしましょう！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 となみ散居村ミュージアム 島田
TEL 0763-34-7180 E-mail info@sankyoson.com
URL : <https://sankyoson.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

の み し
石川県能美市（人口：49,910人）

体験種目：その他



休耕田を活用した山菜の栽培や森づくり活動を体験してみたい方を募集します。



（体験内容等）

- 受け入れ先の「能美の里山ファン倶楽部」の休耕田再生活動（山菜の栽培）や森づくり活動（散策路の整備や枯木の処理や草刈りなど）への参加と協力。
- 自然や環境保全に興味がある方にオススメです。

（受入期間） 5月中旬～12月中旬（未定） ※森づくり活動スケジュールに合わせて受け入れします。

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 北陸本線 能美根上駅から車で 20 分
小松空港から車で 25 分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時
- 費用負担 体験料 1,000 円/回（未定）
- 宿泊施設 自身で市内宿泊施設を確保
- 食 事 各自 ※希望者にはお弁当の手配あり
- そ の 他 作業のできる服装と長靴を用意してください。

（担当者から一言）

能美市は石川県の南加賀地区に位置し、東西に広がる海・川・山に恵まれた自然豊かな地域です。
市内の里山エリアを保全し、持続可能な地域づくりに取り組む団体「能美の里山ファン倶楽部」の活動に参加していただきます。自然の中での活動に興味のある方をお待ちしております。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 能美の里山ファン倶楽部 事務局

TEL 0761-51-2308

E-mail info@nominosatoyama.com

URL : <http://www.nominosatoyama.com>



若者大歓迎！Welcome 集落で地域暮らしを体験してみませんか？



（体験内容等）

福井市では、都市に住む人材を積極的に受け入れる意欲のある集落を「Welcome 集落」として認定する事業に取り組んでいます。現在、個性溢れる5集落を認定しており、豊かな地域資源を活かした体験をしていただけます。

○Welcome 集落における地域活性化に向けた取組の手伝い

（幸せを呼ぶ「ライラック」の植樹活動、無住集落における森のようちえんの運営支援、伝統野菜の農作業 など）

○中山間地域での季節折々の暮らし体験

（春・夏：ワカメ干し体験、秋：伝統的な祭りへの参加、冬：雪かき体験、年中：地域の皆さんとの交流 など）

○過疎化が進む集落におけるフィールドワーク

（受入期間） 6月～2月頃（3日～1か月程度。詳細は参加希望者との調整により決定）

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R北陸本線 福井駅(福井駅までのアクセス 東京から約3時間30分、大阪から約1時間50分、名古屋から約2時間)

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 特になし
- 応募締切 体験希望日の概ね1か月前まで
- 費用負担 参加費用：無料 ただし、現地までの交通費や滞在期間中の宿泊費、食費等の経費は自己負担
- 宿泊施設 Welcome 集落内の民宿、農家民宿、ゲストハウスなど
- 食 事 自炊
- そ の 他 参加希望者の意向を伺った上で受入れ先の Welcome 集落と具体的にマッチングをしています。

（担当者から一言）

Welcome 集落には、豊かな自然や伝統的な祭り、生活様式など、「ちょっと懐かしい」暮らしが色濃く残っています。集落を訪れ、住んでいる方との交流を楽しみながら、ちょっと懐かしい暮らしを体験してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 福井市まち未来創造課 担当 酢谷・鈴木

TEL：0776-20-5230 E-mail：machi-m@city.fukui.lg.jp

URL：<http://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/mati/activity/welcome.html>



若者の地方体験交流 募集概要

ふくい
福井県福井市（人口：261,313人 2021.2.1現在）

体験種目：就業体験

※昨年の様子

福井の企業と人に
一度にたくさん出会える

ふくいU・Iターン サマーキャンプ



企業訪問



ワークショップ



経営者とのトークセッション



U・Iターン者との意見交換会



アクションプランの発表

（体験内容等）

- ・市内企業を訪問しての企業見学や若手社員との座談会
- ・経営者やU・Iターン者との意見交換会
- ・就活のスキルアップにつながるセミナーや福井の企業や暮らしを知る講演会
- ・アクションプラン作成に向けたワークショップ、パネルディスカッション 等

（受入期間） 令和3年8月～9月中の5日間

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 北陸本線 福井駅

（東京から約3時間30分、大阪から約1時間50分、名古屋から約2時間）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 福井で働くこと、暮らすことに興味のある学生（出身地、学年不問。ただし、就職内定承諾者は不可）
- 応募締切 開催の約3週間前
- 費用負担 参加費は無料。県外から参加の場合、福井駅までの往復交通費を補助（上限あり）
- 宿泊施設 市内ホテル、旅館等（一部補助あり）
- 食 事 自己負担
- そ の 他 詳しくは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

（担当者から一言）

企業を訪問するだけでなく、意見交換会やワークショップ等のさまざまな体験をととして、働き方や生き方について考えることができるインターシップイベント！どんな仕事に就きたいのか。どんな人生にしたいのか。そんなモヤモヤした気持ちから解放され、就活への道が開けてくること間違いなし！

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 ふくいU・Iターンサマーキャンプ実行委員会

事務局：福井市商工労働部しごと支援課 担当：宮本・津田

TEL：0776-20-5321

E-mail：shigoto@city.fukui.lg.jp

URL：https://fukui-shigoto.net



若者の地方体験交流 募集概要

おのの
福井県大野市（人口：32,295人）

体験種目：就業体験



WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノグラシ
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での就業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお試し暮らし

参加費 5,500 円（2泊3日～1泊）より
＊宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・域内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円～7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
＊まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

自然体験・教育、アウトドアを仕事にしたい



奥越前まんまるサイト

受入期間

年中

業種

自然ガイド・地域コンサルタント
森林整備・体験活動補助

大野市の山間部に位置する六呂師を拠点に、大野の自然の豊かさや文化を伝えるための活動をする団体。人やアウトドアが好きな方を募集。

（体験内容等）

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「奥越前まんまるサイト」。大野の自然の豊かさや文化を伝える団体で、自然ガイドや自然体験教育、森づくりなどに取り組みます。自然やアウトドア、地域の活性化に関心のある方にオススメです。

（受入期間） 随時受入（2泊3日～）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 越美北線 越前大野駅

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500 円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他 作業次第では、作業のできる服装を用意してください。

（担当者から一言）

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,295 人)

体験種目 : 就業体験

受け入れ先のご案内

田舎で自家焙煎コーヒー店を開いてみたい



モモンガコーヒー

受入期間

年中

業種

接客・他

「大野でもおいしいコーヒーが飲めるように」と仕入・焙煎から豆と向き合う店主。日が差し込む明るい店内では、コーヒー器具や豆の販売も行っている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「モモンガコーヒー」。大野の名水を生かした美味しいコーヒーを提供しようと、Uターンして起業したコーヒー店で、接客などに取り組みます。コーヒー好きな人や地方での起業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- そ の 他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 坂本 (さかもと)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市（人口：32,295人）

体験種目：就業体験

WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノ暮らし
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での起業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお試し暮らし

参加費 5,500 円（2泊3日～7泊）より
＊宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円～7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
＊まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

古民家カフェ・ゲストハウスに興味がある



Café & GuestHouse
Name came Ono
[カフェ ナマケモノ]

受入期間

年中

業種

接客・他

大野の水と景色と人々に惚れ込み、福井市から移り住んだ店主。自ら古民家を改装し、カフェ兼ゲストハウスを営むほか、知人などとコラボし、店内でイベントも行っている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「カフェ&ゲストハウス ナマケモノ」。大野へ移住し起業した店主が営む、古民家カフェ&ゲストハウスで、運営や接客などに取り組みます。ゲストハウスの運営や地方での起業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入（2泊3日～）

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500 円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市（人口：32,295人）

体験種目：就業体験

受け入れ先のご案内

地域や農産物のブランディングに携わりたい



合同会社 笑人堂

受入期間

年中（1週間～）※1ヶ月以上前の予約必須

業種

商品開発・地域ブランド
観光資源創出

地域活性化に繋がる様々な事業を展開。地域・農業・販売促進などのコンサルティングに興味のある方を募集。詳しくは「地域ブランドデザイン'S」で検索。

（体験内容等）

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「合同会社 笑人堂」。農業や商品開発、地域ブランドに取り組む事業所で、農業の販売促進や商品開発、接客などに取り組みます。農業のコンサルティングや地域の活性化に関心のある方にオススメです。

（受入期間） 随時受入（2泊3日～） ※1ヶ月以上前の事前予約が必要

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 越美北線 越前大野駅

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他

（担当者から一言）

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市（人口：32,295人）

体験種目：就業体験

受け入れ先のご案内

田舎でパン屋を開いてみたい



パナデリア

受入期間

年中

業種

レジ接客・販売

大野出身の店主が「地元でパン屋を！」の夢を叶え、平成26年に開店。大野の生きた水（地下水）を使った手作りパンは、もちもちとした食感が特徴。

（体験内容等）

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「パナデリア」。城下町の面影を残す七間通りで、Uターンした店主が営む大野の名水を生かした手作りパン屋で、接客・販売などに取り組みます。パン好きな方や地方での起業に関心のある方にオススメです。

（受入期間） 随時受入（2泊3日～）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 越美北線 越前大野駅

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他

（担当者から一言）

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おの
福井県大野市 (人口: 32,295 人)

体験種目: 就業体験

WORKSTAY

越前おのので
ワークステイ

まるごと
オオノグラフィ
してみませんか?

体験プログラムのネライ

- 大野市での就業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお試し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日) より
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円 ~ 7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

農産物の販売など農家さんの支援をしたい



一般財団法人
越前おのの農林楽舎

受入期間

春~秋

業種

集荷・販売

「越前おのの型農業」を確立するため設立。朝採れ野菜や、農業と化学肥料を通常よりも削減したお米の販売を通して、農家の所得やブランド力向上などの事業を行っている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おののワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「一般財団法人 越前おのの農林楽舎」。朝採れ野菜や、農業や化学肥料を削減したお米の販売などを通し、農家のお手伝いをしている法人で、農作物の集荷や販売運営などに取り組みます。

農業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~) ※ただし、春から秋のみ

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- そ の 他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当: 坂本 (さかもと)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市（人口：32,295人）

体験種目：就業体験



受け入れ先のご案内

農家に弟子入りし農業や暮らしに触れたい



農家

受入期間

4月～10月

業種

農作業・加工製造

除草や収穫・室内での加工作業など内容は様々。時期によって作業に変動あり。元気がよく、心身ともに健康な方を募集。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「農家さん」。大野の農家さんに弟子入りし、収穫や加工作業、除草など季節に応じた農作業に取り組みます。農作物の栽培や農業経営に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入（2泊3日～） ※ただし、4月から10月まで

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他 農作業しやすい服装などをしてください

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市（人口：32,295人）

体験種目：就業体験



受け入れ先のご案内

観光・特産品販売・展示館の運営に興味がある



株式会社 平成大野屋

受入期間

年中

業種

展示・接客

“まちおこし”から誕生した市民参加型の第三セクター。特産品販売や地場産食材レストラン、展示及びイベント施設で、観光客や地域住民へのおもてなしを進めている。

（体験内容等）

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「株式会社 平成大野屋」。越前大野城やまちなか散策などで訪れる方の多い場所に位置し、特産品のショップや地場産食材のレストランなどで、展示や接客などに取り組みます。特産品の販売などに関心のある方にオススメです。

（受入期間） 随時受入（2泊3日～）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 越美北線 越前大野駅

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500 円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他

（担当者から一言）

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

さかいし
福井県坂井市 (人口: 91,069 人)

体験種目: 地域づくり活動
暮らし・イベント体験



竹田 T キャンプ

「竹田 T キャンプ」は大学生／大学院生が主体となって行う通年型の地域づくり活動です。夏休みと春休みには福井県坂井市丸岡町にある竹田地区に滞在し、参加者全員で共同生活をしながら、地域住民と共に学生の視点を活かしたプロジェクト活動を行います。2021 年で 6 年目となり、これまでに参加した学生は 163 名、参加者の所属大学は 31 校と、大学内では出会えない多様な人たちとの刺激的な活動が待っています。さらに、様々な経験を積んだ地域の方と連携しながらプロジェクトを推進して行く中で、新たな視点や思考が発見できるでしょう。ぜひあなたも、私たちと一緒に竹田 T キャンプを作っていきましょう！

(体験内容等)

- 地域資源を活かした学生主体のプロジェクト立案・実行
- 地元や近隣小学生とのワークショップ企画・開催
- 様々な大学／学部／学科／学年の学生が連携して地域の未来について議論・実行
- 単発で終わるのではなく、希望すれば学生期間を通じて長期的な活動が可能
- 竹田地区で開催されるしだれ桜祭り、夏祭り、稲刈りなど、年間を通して竹田へ通い、地域行事に参加

(受入期間) 随時受け入れ可能です

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線丸岡駅下車→車で 25 分

ケイカン交通乗合タクシー竹田線竹田農協前またはダム口下車→徒歩 5 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 〆切はありません。随時ご連絡ください。
- 費用負担 年間 15,000 円～
- 宿泊施設 坂井市が賃借する一軒家 (福井県坂井市丸岡町山口 54-16)
- 食 事 参加者で自炊 (食費: 1 日 300 円×参加日数を回収)
- そ の 他 必要な持ち物等は別途連絡致します。

(担当者から一言)

さらに詳しい活動内容や、どんなプロジェクトがあるのか、生活の様子を知りたいなど、詳しく説明しますのでお気軽にお問い合わせください。Web や facebook 等 SNS も更新しておりますのでご覧ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 坂井市総合政策部企画情報課 中出陽介 (なかでようすけ)
竹田 T キャンプ事務局 西馬晋也 (さいばしんや)

TEL : 0776-50-3013

E-mail : kikaku@city.fukui-sakai.lg.jp

URL : <https://takedatcamp.aai-b.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

みなみえちぜんちょう
福井県南越前町（人口：10,258人）

体験種目：地域づくり活動



（体験内容等）

- 田植え時期のお手伝い（4月下旬～5月上旬）
- 花ハス収穫のお手伝い（8月中旬）
- ビニールハウスでの農作業お手伝い（3月～11月） 等

（受入期間） 通年

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 北陸本線 今庄駅下車

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 18歳以上
- 応募締切 滞在希望日の2週間前
- 費用負担 宿泊費：地域の仕事を手伝ってもらうことで無料 食費：実費
- 宿泊施設 古木シェアハウス
- 食 事 自炊
- そ の 他 受入前にオンラインで事前打合せをさせていただきます。

（担当者から一言）

山も海もあり、地形の起伏に富んでいる自然豊かな町です。作付面積全国一位の花ハスの収穫や、農産物の収穫のお手伝いなどを通じて、地域の方とふれあい、暮らしに近い滞在いただければと思います。

いつもの暮らしから少し離れて、土に触れ、ちょっと立ち止まって考えてみるのにちょうどいい場所です。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 南越前町役場 観光まちづくり課 武長、宇野
TEL：0778-47-8013 E-mail：kanmachi@town.minamiechizen.lg.jp
URL：https://www.minamiechizen-iju.jp/



若者の地方体験交流 募集概要

福井県おおい町（人口：8,182人）

体験種目：農林漁業体験

（イメージ・PR欄）



（体験内容等）

「おおい町一次産業体験事業」により、町外に在住する方々が、町において一次産業の体験を望む際、町内の農林漁家の方々（登録制）が受け皿となり、体験の機会を提供する。町は、体験申込の窓口となって、参加希望者から希望する体験の内容等を聞き取り、申込受付～受入先のマッチングを行う。

- 実施時期 通年
- 実施内容 ハウス野菜栽培・収穫、露地野菜等栽培・収穫、水稻、林業、漁業体験等
- 受入人数 1～20名（受入先により異なる。）

（受入期間） 通年

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R 小浜線 若狹本郷駅下車 おおい町役場まで徒歩 5 分
 ※（名古屋方面）：～新幹線米原駅～（特急）～敦賀駅～（普通列車）～若狹本郷駅
 （大 阪方面）：～東舞鶴駅～若狹本郷駅
 京都－東舞鶴（東舞鶴駅～若狹本郷駅は J R 利用）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 町外に在住する 18 歳以上 45 歳未満の方
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 現地までの交通費：一部実費補助
食事代、宿泊費：自費「一次産業活動拠点施設」（300 円／日）の利用可能
- 宿泊施設 町内宿泊施設
- 食 事 各自対応
- そ の 他 申込受付後、受入先との調整を行います。

（担当者から一言）

本事業は、町一次産業従事体験の機会を提供することにより、将来の一次産業の担い手確保、交流人口の拡大を図ることを目的としています。参加いただくにあたっては、参加者の皆様に安心してご参加いただき、体験終了後は、満足してお帰りいただけるよう努めます。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 おおい町 農林水産課 塚本 和広 鳴戸 卓雄
 TEL：0770-77-4055（直通） E-mail：nousui@town.ohi.lg.jp
 URL：http://www.town.ohi.fukui.jp/



若者の地方体験交流 募集概要

いいだ
長野県飯田市 (人口 : 99,304 人)

体験種目 : 地域づくり活動

南信州・飯田フィールドスタディ

「学びの宝庫 飯田」で、
「まちづくり」の真髄を学ぶ4日間



(体験内容等)

●趣旨

本フィールドスタディでは、全国の大学生に対し、まちづくりを学ぶ機会を提供します。

●内容「地方都市で展開される地域づくりに学ぶ」

- ・飯田における市民協働の仕組みと行政の役割 (座学)
- ・飯田におけるまちづくりの事例紹介 (座学)
- ・まちづくりが展開される現地の環境、雰囲気、状況を体感する
- ・まちづくりの現場で活動している方々へのヒアリング、意見交換、交流
- ・参加者同士によるグループディスカッション、発表

(受入期間) 3~4 日程度 8 月上旬~9 月上旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 飯田線 飯田駅下車 徒歩 10 分 (飯田市役所)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 6 月中下旬応募締切 (予定)
- 費用負担 30,000 円程度 (想定) ※現地までの交通費は別に自己負担
- 宿泊施設 民間宿泊施設 (上記費用負担に含む)
- 食 事 各自自己負担
- その他 現地での活動のほか、オンラインを通じての事前学習の機会があります

(担当者から一言)

地域コミュニティやまちづくりの現場において「大切にすべきもの」とは、いったい何でしょうか？
公民館活動や住民の自治活動が盛んな南信州・飯田市で、まちづくりに携わる方々との対話を通じて「まちづくりにおいて大切にすべきもの」を探ってみたい、そんな学生の皆様をお待ちしています！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長野県飯田市 企画課 大学・三遠南信連携係
TEL 0265-22-4511 (内線 2224) E-mail ikikaku@city.iida.nagano.jp
URL : <https://gakurin-iida.jpn.org/field-study/>



若者の地方体験交流 募集概要

うるぎむら
長野県売木村 (人口 : 515 人)

体験種目 : 地域づくり活動
農林漁業体験

皆さんのアイデアと力を小さな村で発揮してみませんか。
長野県売木村へ おいでなんしょ！



(体験内容等)

- ❖ 売木村を学ぶ (行政、集落、移住・起業者、地域づくり活動等の体験的な学びを予定)
- ❖ 村内での事業機関でのインターン〔うるぎ自然休養村 (観光)、農家、道の駅 (南信州うるぎ)〕
- ❖ 地域催事 (イベント、祭り) への参加・協力
- ❖ 最終日に村民へのインターンシップ報告

(受入期間) 7日間 8月2日 (月) から9月4日 (土) まで

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 飯田線 温田駅下車 南部公共バス 温田駅前発 売木こまどりの湯行 売木村役場前下車
(バス乗車時間 50 分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 令和3年6月30日
- 費用負担 無料 ただし現地までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 公営施設 (簡易宿泊施設) 費用負担なし
- 食 事 一部自己負担あり
- その他 作業、活動ができる服装を用意してください。その他必要な物については別途お伝えします。

(担当者から一言)

売木村は、愛知と長野の県を跨ぐ地域にあり、1000m 級の峠に囲まれた盆地の村です。村の人口は約 500 人、このうちの 3 分の 1 近くの方々が村外から移住されています。村づくりは、農と食と観光の村づくり、走る村プロジェクト、子どもたちの山村留学、村での起業等を掲げています。小さな自治体の地域づくりと向き合ってみませんか。

売木村へおいでなんしょ！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長野県売木村 村づくり総合推進室 渡邊
TEL 0260-28-2311 E-mail kankou@urugi.info
URL : <http://www.urugi.jp/>





自然と歴史が溢れる御嵩町の魅力に触れてみませんか

御嵩町は町域の約 60% を山林が占める里山のまちで、県で唯一の「環境モデル都市」に認定されています。体験や地域住民との交流を通して、町ならではの魅力を知ってもらい、移住や起業、就職などのきっかけづくりが出来たら嬉しいです！

(体験内容等)

- 1 食文化体験 県や町の歴史や文化を華やかなお寿司で表現した郷土食「みたけ華ずし」の手作り体験を行います。
- 2 町内散策 地元ボランティアガイド「偲歴会」の案内で町内の史跡を巡ります。
- 3 地域 PR 活動 一緒に地域の魅力について考え、発信していきます。

(受入期間) 8月～9月(1週間程度)

(最寄りの交通機関・所要時間)

名古屋鉄道広見線 御嵩駅下車 徒歩約10分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地域づくりに興味があるもしくは自治体職員を志望する学生(高校生、大学生、大学院生、専門学生、短大生)
- 応募締切 定員に達した場合、募集を締め切ります。電話もしくはメールでお問い合わせのうえ、参加申込書を提出してください。電話の場合は、御嵩町役場の代表電話に繋がりますので、「若者の地方体験交流について、まちづくり課への問い合わせ」と伝えてください。
- 費用負担 現地までの交通費、宿泊費、食事代、損害保険料：参加者負担
- 宿泊施設 町内宿泊施設など ※近隣地域に在住の方は日帰り可
- 食事 町内飲食店など
- 注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期または中止とする場合があります。

(担当者から一言)

過去5年間で大阪や愛知、関東方面から20名以上が御嵩町を訪れました。体験終了後も町でのイベントに来て頂くなど、良い繋がりを築いています。ぜひ町に足を運んでいただき、「御嵩町のファン」になってください。少しでも興味がありましたら、ぜひお問い合わせください。みなさまのご応募お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 御嵩町 総務部 まちづくり課 高田 敦子
TEL 0574-67-2111 E-mail matidukuri@town.mitake.lg.jp
URL : <https://www.town.mitake.lg.jp/>

